



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6819 URL https://www.izu-sr.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 北本 幸寛
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画室室長（氏名） 桑原 亮介（TEL）03(5464)2380
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,749	19.1	640	30.7	659	24.4	417	—
2024年3月期中間期	2,309	40.6	490	32.9	529	29.3	30	△87.2

（注）包括利益 2025年3月期中間期 383百万円（—%） 2024年3月期中間期 △8百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	22.91	22.60
2024年3月期中間期	1.67	1.64

（注）当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	6,981	5,148	73.3
2024年3月期	6,724	4,943	73.1

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 5,116百万円 2024年3月期 4,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	18.3	1,110	23.3	1,150	20.5	740	128.9	40.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	18,250,768株	2024年3月期	18,248,268株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	20,089株	2024年3月期	18,474株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	18,229,213株	2024年3月期中間期	18,147,935株

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み、訪日観光客数の増加によるインバウンド需要が堅調な推移を示すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社が展開する各レジャー施設では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各施設の入園者数と売上確保に努めております。

以上の結果、当中間連結会計期間は、売上高2,749百万円(前年同中間期比19.1%増)、営業利益640百万円(前年同中間期比30.7%増)、経常利益659百万円(前年同中間期比24.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益417百万円(前年同中間期比1,281.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①レジャー事業

レジャー事業は、伊豆半島に所在する、株式会社伊豆シャボテン公園が運営する伊豆シャボテン動物公園をはじめとする各公園からなります。売上高は1,741百万円(前年同中間連結会計期間比5.8%増)、セグメント利益は422百万円(前年同中間連結会計期間比6.2%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間の来場者数は、前年同中間連結会計期間と比較して16千人多い813千人となりました。

②アニタッチ事業

アニタッチ事業は、アニタッチみなとみらいをはじめとする全国6カ所にある動物ふれあい施設であるアニタッチ各店舗からなります。当中間連結会計期間においては新たにアニタッチイオンモール太田及びアニタッチ東京ドームシティを開業しております。売上高は651百万円(前年同中間連結会計期間比117.1%増)、セグメント利益は184百万円(前年同中間連結会計期間比203.0%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間の来場者数は、前年同中間連結会計期間と比較して232千人多い438千人となりました。

③ホテル事業

ホテル事業は、株式会社伊豆ドリームビレッジが運営する伊豆シャボテンヴィレッジをはじめとする各宿泊施設からなります。売上高は357百万円(前年同中間連結会計期間比1.4%減)、セグメント利益は59百万円(前年同中間連結会計期間比10.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて49百万円増加し、2,398百万円となりました。これは主として、現金及び預金が84百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて208百万円増加し、4,583百万円となりました。これは主として、建物及び構築物226百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて257百万円増加し、6,981百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5百万円減少し、733百万円となりました。これは主として、買掛金が17百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて57百万円増加し、1,099百万円となりました。これは主として、退職給付に係る負債が34百万円増加したこと等によります。

なお、借入金については中間連結会計期間終了後に88百万円の繰上返済を行っております。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて52百万円増加し、1,833百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて205百万円増加し、5,148百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の73.1%から73.3%となりました。

(キャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、1,843百万円(前年度中間期は1,506百万円)となりました。

1. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は、705百万円(前年度中間期は427百万円の資金獲得)となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益の664百万円によるものであります。

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、476百万円(前年度中間期は332百万円の資金使用)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出の449百万円によるものであります。

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、154百万円(前年度中間期は438百万円の資金使用)となりました。これは主として、配当金の支払額の180百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2024年5月14日に発表しました2025年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、2024年11月13日に公表いたしました「2025年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,922,761	2,007,533
売掛金及び契約資産	247,622	209,003
商品等	74,029	77,806
その他	105,066	104,409
流動資産合計	2,349,480	2,398,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,134,688	2,361,418
土地	152,484	152,484
その他(純額)	410,671	467,093
有形固定資産合計	2,697,844	2,980,996
無形固定資産		
のれん	821,294	775,667
ソフトウェア	13,795	13,781
その他	9,654	9,292
無形固定資産合計	844,744	798,741
投資その他の資産		
関係会社株式	180,380	170,951
投資有価証券	158,383	137,543
長期化営業債権	3,156	3,156
破産更生債権等	754	754
繰延税金資産	77,797	69,372
その他	415,899	425,468
貸倒引当金	△3,911	△3,911
投資その他の資産合計	832,460	803,335
固定資産合計	4,375,050	4,583,073
資産合計	6,724,531	6,981,826

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,357	39,823
未払金	196,029	178,757
前受金	13,990	15,339
預り金	5,999	8,538
1年内返済予定の長期借入金	67,972	97,932
未払法人税等	191,825	249,111
賞与引当金	48,026	46,493
事業構造改善引当金	2,506	-
その他	155,128	97,284
流動負債合計	738,834	733,280
固定負債		
退職給付に係る負債	233,826	268,036
リース債務	57,765	45,277
長期借入金	668,721	678,466
その他	81,658	107,977
固定負債合計	1,041,971	1,099,757
負債合計	1,780,806	1,833,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,355
資本剰余金	1,817,184	1,817,539
利益剰余金	3,063,233	3,298,555
自己株式	△14,790	△15,501
株主資本合計	4,965,626	5,200,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△49,944	△84,050
その他の包括利益累計額合計	△49,944	△84,050
新株予約権	28,043	31,889
純資産合計	4,943,725	5,148,787
負債純資産合計	6,724,531	6,981,826

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,309,050	2,749,823
売上原価	450,236	560,062
売上総利益	1,858,813	2,189,761
販売費及び一般管理費	1,368,463	1,548,902
営業利益	490,350	640,858
営業外収益		
受取利息	15	151
為替差益	1,294	-
受取賃貸料	1,158	1,480
受取手数料	564	569
持分法による投資利益	15,443	3,836
補助金収入	2,000	-
その他	22,689	17,755
営業外収益合計	43,166	23,792
営業外費用		
支払利息	2,931	3,615
為替差損	-	369
その他	873	1,624
営業外費用合計	3,804	5,608
経常利益	529,711	659,042
特別利益		
固定資産売却益	134	51
受取保険金	5,127	7,622
その他	-	613
特別利益合計	5,262	8,286
特別損失		
固定資産除却損	-	3,167
減損損失	299,317	-
特別損失合計	299,317	3,167
税金等調整前中間純利益	235,657	664,161
法人税、住民税及び事業税	191,484	238,117
法人税等調整額	13,935	8,424
法人税等合計	205,420	246,541
中間純利益	30,237	417,620
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	30,237	417,620

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	30,237	417,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,945	△20,840
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,612	△13,265
その他の包括利益合計	△38,557	△34,105
中間包括利益	△8,320	383,514
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△8,320	383,514
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	235,657	664,161
減価償却費	164,244	192,814
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,269	34,210
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,172	△1,532
受取利息及び受取配当金	△15	△151
支払利息	2,931	3,615
為替差損益(△は益)	△1,294	369
減損損失	299,317	-
持分法による投資損益(△は益)	△15,443	△3,836
のれん償却額	45,627	45,627
有形固定資産売却損益(△は益)	△134	△51
売上債権の増減額(△は増加)	33,186	39,968
商品等の増減額(△は増加)	△12,229	△3,776
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,197	△17,534
前渡金の増減額(△は増加)	△12,246	△51,302
その他の流動資産の増減額(△は増加)	11,664	△6,090
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,374	△58,497
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△43,814	△13,698
受取保険金	△5,127	△7,622
補助金収入	△2,000	-
その他	7,803	6,624
小計	693,456	823,297
利息及び配当金の受取額	15	151
利息の支払額	△2,931	△3,615
法人税等の支払額	△270,420	△182,628
法人税等の還付額	-	60,359
補助金の受取額	2,000	-
保険金の受取額	5,127	7,622
営業活動によるキャッシュ・フロー	427,248	705,188

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,500	△114,000
定期預金の払戻による収入	18,000	103,003
有形固定資産の取得による支出	△249,164	△449,407
敷金及び保証金の差入による支出	△79,577	△1,042
その他	△14,324	△14,616
投資活動によるキャッシュ・フロー	△332,567	△476,063
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入による収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△426,550	△160,295
配当金の支払額	-	△180,376
その他の支出	△12,297	△14,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	△438,847	△154,980
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,294	△369
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△342,871	73,775
現金及び現金同等物の期首残高	1,751,400	1,769,753
株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加額	98,096	-
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,506,624	1,843,528

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レジャー 事業	アニタッチ 事業	ホテル 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,645,562	299,951	362,722	2,308,236	813	2,309,050	—	2,309,050
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	3,216	3,216	—	3,216	△3,216	—
計	1,645,562	299,951	365,938	2,311,452	813	2,312,266	△3,216	2,309,050
セグメント利益 又は損失(△)	397,580	60,881	53,352	511,814	△24,464	487,350	3,000	490,350

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,000千円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額に調整額を加えた額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当中間連結会計期間においては、「ホテル事業」セグメントで299,317千円の減損損失を計上しています。

(のれんの金額の重要な変動)

株式会社伊豆ドリームビレッジを全株式を取得し、完全子会社化したことに伴い連結の範囲に含めております。これに伴うのれんの増加額は、当中間連結会計期間において、「ホテル事業」セグメントで866,922千円です。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レジャー 事業	アニタッチ 事業	ホテル 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,741,134	651,187	357,489	2,749,810	12	2,749,823	—	2,749,823
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	5,578	5,578	—	5,578	△5,578	—
計	1,741,134	651,187	363,067	2,755,388	12	2,755,401	△5,578	2,749,823
セグメント利益 又は損失(△)	422,041	184,489	59,086	665,616	△25,992	639,624	1,234	640,858

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,234千円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額に調整額を加えた額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。